



A

ACL

- IP のバージョン [3-3](#)
- 許可 - 拒否 [3-3](#)
- 照合シーケンス [3-2](#)
- 照合の設定 [3-3](#)
- 分類基準 [3-1](#)

C

CIR

- 定義 [5-3](#)

class-map

- トラブルシューティング [2-1](#)

CoS

- 分類基準 [3-1](#)

CoS 値

- 照合の設定 [3-10](#)

D

DiffServ。「DSCP」を参照

DiffServ コード ポイント。「DSCP」を参照

DSCP

- 照合の設定 [3-4](#)
- 信頼された [4-7](#)
- 標準の値 [3-4](#)
- 分類基準 [3-1](#)
- ポリシー マップによる変更 [4-7](#)
- マーキングの設定 [4-2](#)

I

IP precedence [4-1](#)

- 照合の設定 [3-6](#)
- 値 [3-6](#)
- 分類基準 [3-1](#)
- マーキング [4-1](#)
- マーキングの設定 [4-4](#)

P

PIR

- 定義 [5-3](#)

Q

QoS

- Session Manager [2-16](#)
- イネーブル化 [2-13](#)
- キューイング [6-1](#)
- スケジューリング [6-1](#)
- 設定手順 [1-2](#)
- デフォルトの動作 [1-5](#)
- 統計情報 [9-2](#)
- トラブルシューティング [6-2](#)
- モデルのコミット [2-16](#)

QoS グループ

- 値の変更 [6-2](#)

QoS トラブルシューティング [6-9](#)

QoS 内部ラベル

- 分類基準 [3-1](#)
- マーキング [4-1](#)
- マーキングの設定 [4-6](#)

QoS フィールドの変更

マーキング [4-1](#)

QoS ポリシー

実装 [2-13](#)適用 [2-13](#)付加 [2-13](#)複数のインターフェイス [2-13](#)ポート チャネル [2-13](#)

qos ポリシー

最大 [2-3](#)説明 [2-2](#)

Quality of Service。「QoS」を参照

R

Real-Time Transport Protocol。「RTP」を参照

RTP

照合の設定 [3-11](#)分類基準 [3-1](#)

S

Session Manager [2-16](#)

T

Type of Service (ToS) [3-1](#)

U

UDP ポート範囲

照合の設定 [3-11](#)

W

WRED

しきい値 [6-1](#)輻輳回避 [6-2](#)

い

一時停止動作 [7-1](#)

違反トラフィック

アクション [5-4](#)

インターフェイス

デフォルト キューイング ポリシー [1-5](#)

お

重み付けランダム早期検出。「WRED」を参照

か

ガイドライン

キューイング [6-3](#)スケジューリング [6-3](#)分類 [3-2](#)ポリシング [5-2](#)

確認

キューイング [6-15](#)クラス マップ [2-12, 3-12](#)スケジューリング [6-15](#)ポリシー マップ [2-12](#)ポリシング [5-9](#)関連資料 [i-x](#)

き

キュー

シェーピング [6-12](#)非プライオリティ [6-11](#)プライオリティ [6-2, 6-11](#)

キューイング

pq キュー [6-11](#)ガイドライン [6-3](#)確認 [6-15](#)キューイング マップの変更 [6-2](#)シェーピング [6-2](#)

しきい値 [6-1](#)

制限 [6-3](#)

定義 [6-1](#)

複数のキュー [6-1](#)

優先順位による [6-1](#)

キューイング ポリシー

キューイング [2-4](#)

最大 [2-3](#)

シェーピング [2-4](#)

説明 [2-2, 2-4](#)

デフォルト [1-5](#)

キュー サイズ

ポリシー マップ [6-9](#)

キュー制限

例の設定 [6-22](#)

共有ポリサー

確認 [5-9](#)

<

クラス ベース フロー制御 [8-1](#)

クラス マップ

match all [2-1](#)

およびマーキング [4-1](#)

確認 [2-12, 3-12](#)

キューイング [2-8](#)

最大基準 [3-2](#)

システム定義 [2-6, 6-11, 6-12](#)

設定 [2-8](#)

説明 [2-1](#)

説明の適用 [2-11](#)

デフォルト [2-6](#)

トラフィックの分類 [2-3](#)

トラブルシューティング [2-8](#)

変更 [2-8, 6-2](#)

例の設定 [3-12](#)

さ

最大情報レート。「PIR」を参照

サービス クラス。「CoS」を参照

し

シェーピング

キューイング [6-2](#)

帯域幅割り当て [6-8](#)

定義 [6-12](#)

システム定義

クラス マップ [2-6](#)

システム定義のクラス マップ

シェーピング [6-12](#)

プライオリティ [6-11](#)

出力トラフィック

QoS ポリシー マップ [4-7](#)

シェーピング [6-12](#)

帯域幅割り当て [6-2](#)

輻輳管理 [6-2](#)

ポリサー [5-2](#)

マーキング [4-1](#)

照合

ACL に設定 [3-3](#)

CoS 値の設定 [3-10](#)

DSCP の設定 [3-4](#)

IP precedence の設定 [3-6](#)

RTP の設定 [3-11](#)

UDP ポート範囲の設定 [3-11](#)

最大基準 [3-2](#)

すべての基準 [3-2](#)

特定の基準の無視 [3-2](#)

トラブルシューティング [3-2](#)

複数の基準 [3-2](#)

プロトコルの設定 [3-7](#)

レイヤ 3 パケット長の設定 [3-9](#)

す

スケジューリング

- ガイドライン [6-3](#)
- 確認 [6-15](#)
- 制限 [6-3](#)
- 定義 [6-1](#)
- 適用 [6-1](#)

せ

制限

- キューイング [6-3](#)
- スケジューリング [6-3](#)
- 分類 [3-2](#)
- ポリシング [5-2](#)

た

帯域幅の割り当て

- シェーピング [6-8](#)
- 出力トラフィック [6-2](#)
- 設定 [6-9](#)
- 帯域幅の残量 [6-8, 6-9](#)
- 定義 [6-1](#)

ち

超過トラフィック

- アクション [5-4](#)

て

適合トラフィック

- アクション [5-3, 5-4](#)

データ レート

- ポリシング [5-3](#)

- デフォルト [1-5](#)

デフォルト設定

- 帯域幅 [6-11](#)
- 統計情報 [9-1](#)

テーブル マップ

- 説明の適用 [2-11](#)

テール ドロップ

- しきい値 [6-1](#)
- 輻輳回避 [6-2](#)

と

統計情報

- イネーブル [9-2](#)
- クリア [9-3](#)
- デフォルト設定 [9-1](#)
- 表示 [1-5, 9-3](#)
- 表示例 [9-4](#)
- モニタリング [9-1](#)

に

入力トラフィック

- QoS ポリシー マップ [4-7](#)
- ポリサー [5-2](#)
- マーキング [4-1](#)

ね

- ネットワーク QoS [7-1](#)

- ネットワーク QoS ポリシー [7-1](#)

は

パケットの廃棄

- ポリシング [5-1](#)

バースト サイズ

- ポリシング [5-5](#)

ふ

輻輳 8-1

輻輳回避

WRED 6-2

テール ドロップ 6-2

輻輳管理

出力トラフィック 6-2

設定 6-8

ポリシー マップ 6-8

プライオリティ

キュー 6-2

デフォルト設定 6-11

例の設定 6-22

プライオリティ キュー

設定 6-11

プライオリティ フロー制御 8-1

プライオリティ ポーズ単位 8-1

プロトコル

照合の設定 3-7

有効な照合 3-7

分類

class-default 3-2

およびクラス マップ 3-1

ガイドライン 3-2

基準 3-1

照合の代替 3-1

制限 3-2

定義 3-1

トラブルシューティング 3-2, 3-3

複数の基準 3-2

マーキング 4-1

例の設定 3-12

シングルレート

説明 5-1

タイプ 5-4

デュアルレート

説明 5-1

分散トラフィックへの適用 5-2

ポリシー マップ

DSCP 値の設定 4-7

およびクラス マップ 2-3, 2-10

およびマーキング 4-1

確認 2-12

キュー サイズ 6-9

最大クラス 3-2

削除 2-13

シェーピング 6-9

システム定義 6-4

設定 2-10

説明 2-1

説明の適用 2-11

帯域幅 6-9

テール ドロップ 6-9

輻輳管理 6-8

プライオリティ 6-9

変更 2-10

マーキング 4-2, 4-7

ポリシング

ガイドライン 5-2

確認 5-9

シングルレート 5-2

制限 5-2

説明 5-1

超過したトラフィック 5-1

データ レート 5-3, 5-4

デュアルレート 5-2

トラブルシューティング 5-3

入力 5-7

パケットの廃棄 5-1

パケットのマーキング 5-1

バースト サイズ 5-5

ほ

ポート チャネル

QoS ポリシー 2-13

ポリサー

マークダウン 5-7

例の設定 5-9

キュー制限 6-22

クラス マップ 3-12

スケジューリング 6-22

統計情報 9-4

プライオリティ 6-22

分類 3-12

ポリシング 5-9

マーキング 4-9

ま

マーキング 4-1

DSCP の設定 4-2

IP precedence の設定 4-4

QoS 内部ラベル 4-1

QoS 内部ラベルの設定 4-6

およびクラス マップ 4-1

およびポリシー マップ 4-1

出力トラフィック 4-1

説明 4-1

トラブルシューティング 4-1, 4-2

入力トラフィック 4-1

複数の機能 4-2

分類 4-1

ポリシング 5-1

例の設定 4-9

マークダウン マップ

ポリシング 5-7

マニュアル

追加資料 x

も

モジュラ QoS コマンドライン インターフェイス。「MQC」を参照

り

量子 8-1

リンクレベル フロー制御 8-1

れ

例

キューイング 6-22